

2013.07.04 BEANSプロジェクトセミナー

# メーター級 大面積マイクロシステム を実現する集積化技術 (Macro BEANS)

伊藤寿浩

産業技術総合研究所・集積マイクロシステム研究センター



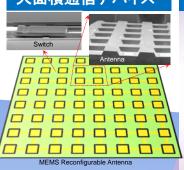
### Macro BEANSの全体像



#### 大面積エネルギー ハーベスティングデバイス



#### 大面積通信デバイス



大面積映像デバイス



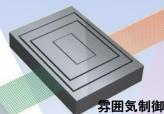
光電効果・ピエゾ抵抗効果・熱電効果・ゼーベック効果 ■ペルチェ効果を利用した大面積Siデバイス

#### メーター級大面積デバイス

マイクロ・ナノ構造を有する高品位機能膜をメータ一級の基板に 真空プロセス装置を用いずに形成する製造技術を開発する

大気圧プラズマ成膜

ナノ材料 均質塗布



フレキシブルシートデバイス

フレキシブルシートデバイスを基板の大面積化 を伴うことなく実現する、製織技術などを活用し た新たな製造技術を開発する

安全安心ジャケット

ウェアラブル発電

非真空高品位ナノ機能膜 大面積形成プロセス技術

繊維状基材連続微細加工• 集積化プロセス技術

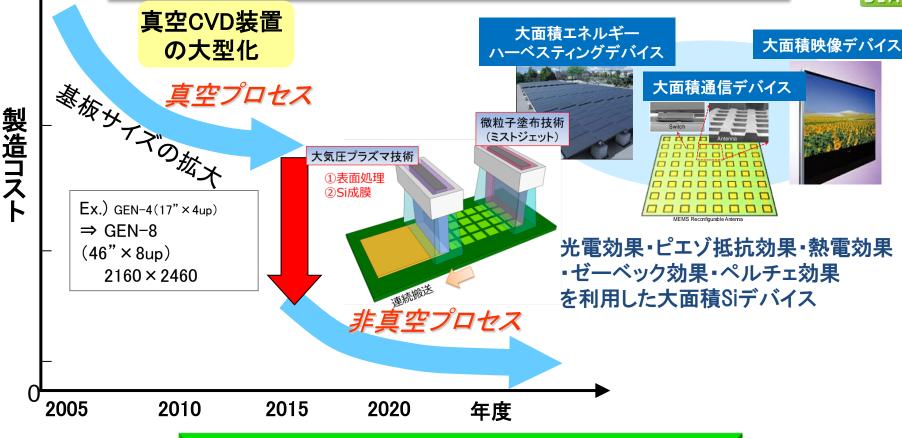






# 非真空製造プロセス開発のねらい





大型真空チャンバー・特殊ガス設備からの脱却⇒ 設備投資・ランニングコストの大幅低減

非真空製造プロセスの実現に向け開発する要素技術

① 大気圧プラズマ技術

② ナノ材料均質塗布技術

③ 局所環境制御技術



### 大気圧下高品位シリコン成膜技術の開発

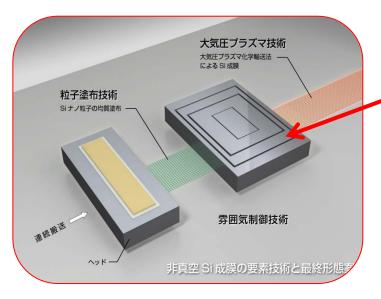


### 研究概要

非真空・大面積に対応するために

◆大気圧下で適用可能

- ⇒ 大気圧プラズマ技術
- ◆チャンバーレスに対応可能
- ⇒ SiH₄などを用いないプラズマ化学輸送法



制御した雰囲気条件下において 大気圧プラズマ化学輸送法による シリコン成膜を開発

#### ★課題

- 導電率制御
- •成膜スピード
- •大気開放系でのSi成膜

#### [プラズマ化学輸送法]+[雰囲気制御]

成膜寄与種生成

開放型成膜





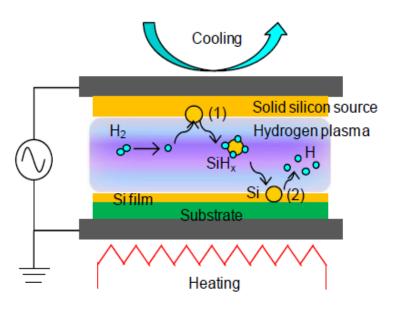


### 大気圧下 (700 Torr) でのシリコン成膜



#### 成膜原理 プラズマ化学輸送法

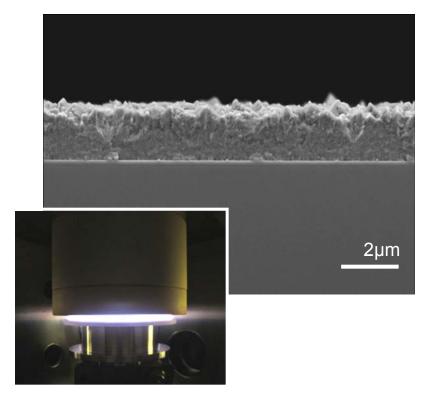
H<sub>2</sub>、シリコンターゲット使用 (SiH<sub>4</sub>フリー)



#### <u>反応式</u>

Si(solid) + xH(gas) SiHx(gas)

温度が低いほど右に反応が進む



大気圧成膜Siの断面SEMと 放電の様子

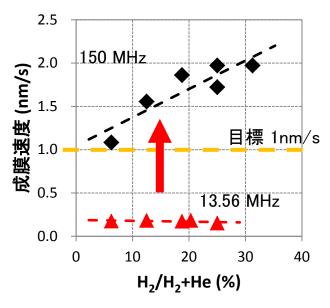


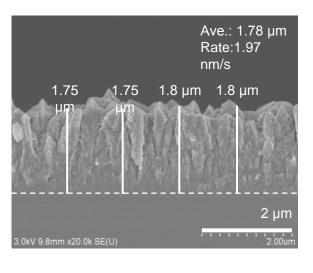


### 成膜速度の高速化



#### 超高周波(150 MHz)による成膜速度高速化(最高118 nm/min)を実現





ホール効果測定結果 (石英基板上)

比抵抗	5.1 x 10 <sup>5</sup> Ωcm
キャリアタイプ	N
キャリア濃度	9.3x10 <sup>12</sup> cm <sup>-3</sup>
移動度	1.3 cm <sup>2</sup> /Vs

成膜速度の水素濃度依存性

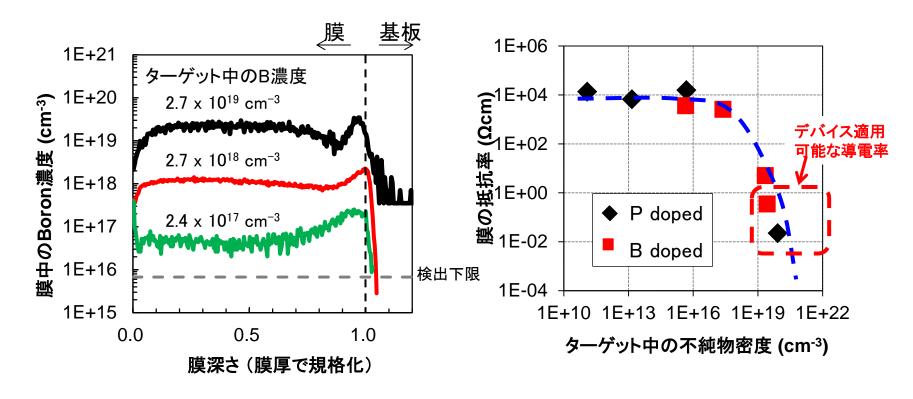
シリコン膜断面SEM像 (シリコン基板上)

構成材の低誘電率化と下部電極GND強化により電力損失を抑制し、安定放電を実現 150MHz電源を用いた成膜により膜厚均一性±10%以下,電子移動度 1.32 cm²/Vs, 成膜速度 118 nm/分を達成



# 固体ソースによる荷電子制御プロセスの開発

固体ソースによる荷電子制御プロセスを開発~ドーパントがターゲット 中の濃度に比例してドープされることを確認



P(B-doped)/N(P-doped)型で導電率10⁻¹Ωcmを達成

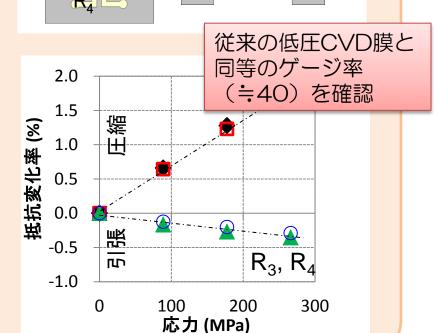


# デバイス適用性検証

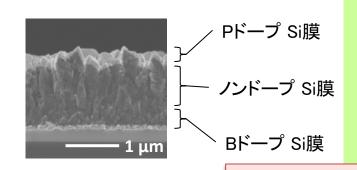


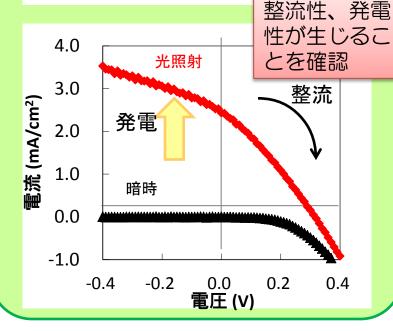
#### 歪抵抗効果デバイス





#### 光電変換デバイス

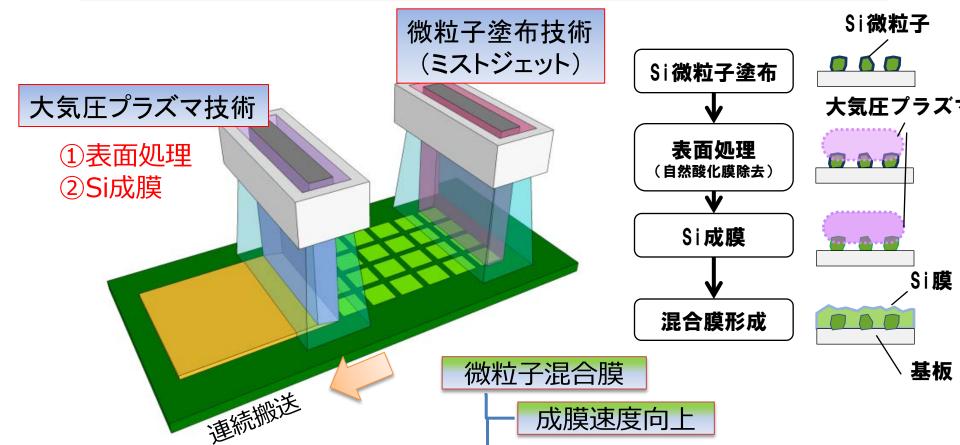








# 微粒子塗布と大気圧プラズマ成膜による混合膜形成プロセスの開発







微粒子による組成 (P or N)制御

・大気圧プラズマ成膜の補完

•膜形成核

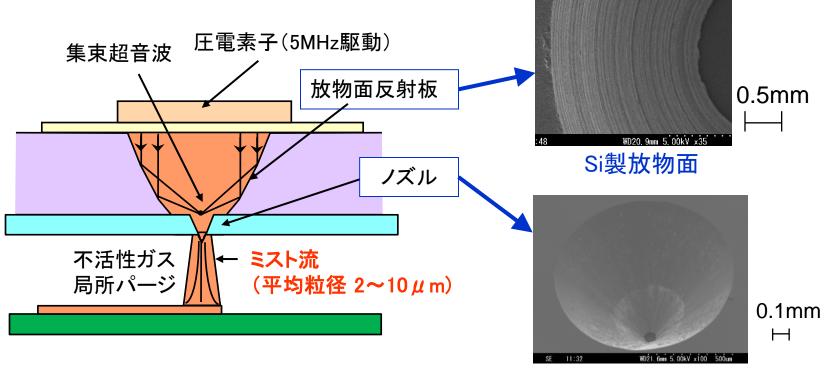
### ミストジェットSi粒子塗布技術



#### 特長

- 1. 超音波エネルギーの利用により平均粒径数 μ mのSi粒子群(ミスト)を連続的に吐出可能 → 機能膜の均質化
- 2. 吐出径が小さいため、Si微粒子分散液の蒸発が早い





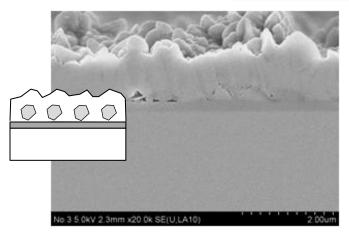




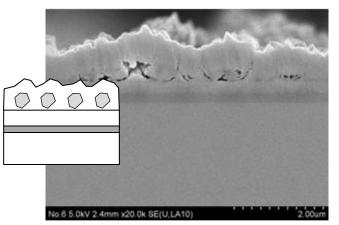
Si製ノズル

### 混合膜形成結果





2層混合膜 Si膜(1um)/Si粒子/基板



- 単結晶シリコンと同等のバンド ギャップ値1.1eV
- 大気圧プラズマシリコン単膜と同等の移動度: 1.7~3.0 cm²/Vsecを混合膜で達成

3層混合膜 Si膜(0.6um)/Si粒子/Si膜(0.3um)/基板





### 局所環境雰囲気制御技術の開発

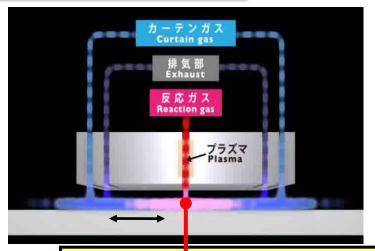


### 開放系で擬似的な密閉清浄空間を形成

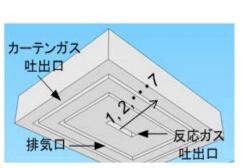
- ◆反応ガスの外部への漏洩防止
- ◆大気成分の内部への侵入防止

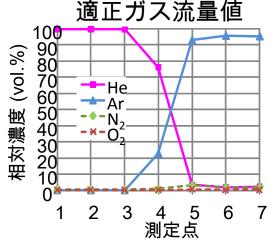
#### 独自のガスカーテン構造

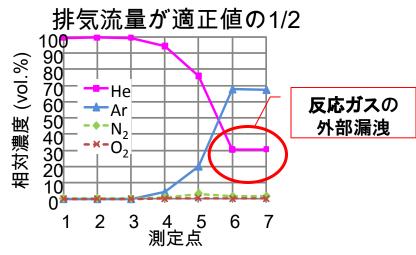
- ・カーテンガスを排気の外周に設ける
- •ヘッド下面を陽圧にする流量制御
- ①ガス流量設定への流体シミュレーション活用
- ②実機による検証(ガス分析)



ガス質量分析器(常圧対応Q-mass)







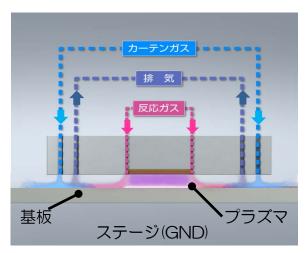
ガスカーテン構造による擬似的な密閉清浄空間の形成を実証



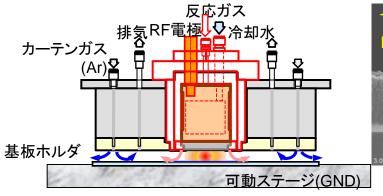
### 大気開放系でのシリコン成膜



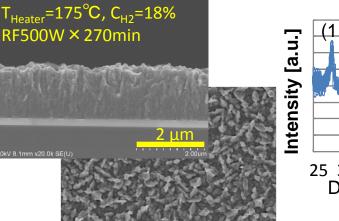
ガスカーテン構造により、Si膜形成が可能な局所清浄環境を実現
⇒開放型大気圧プラズマにより、密閉型機と同等(多結晶構造、成膜速度/13.56MHz)のSi成膜

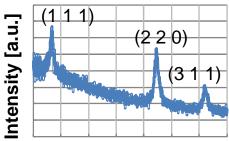


ガスカーテン構造



雰囲気制御ヘッド構造(平行平板型)





25 30 35 40 45 50 55 60 Diffraction angle 2θ [deg]

Si膜のSEM写真とXRD測定結果





# 非真空高品位ナノ機能膜 大面積形成プロセス技術の開発 ~ まとめ~

### (1) 大気圧プラズマ成膜

- ✓超高周波(150 MHz)による成膜速度高速化(最高118 nm/min)を 実現
- ✓固体ソースによる荷電子制御プロセスを開発~ドーパントがターゲット 中の濃度に比例してドープされることを確認
- ✓歪抵抗効果デバイス:従来の低圧CVD膜と同等のゲージ率(≒40)を確認,光電変換デバイス:整流性、発電性が生じることを確認

### (2) ナノ材料均質塗布技術

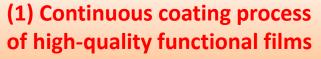
大気圧プラズマシリコン単膜と同等性能の混合膜を実現

### (3)局所環境制御技術

ガスカーテン構造により、Si膜形成が可能な局所清浄環境を実現 ⇒世界で初めて開放型大気圧プラズマによりSi成膜に成功、密閉型機と同 等(多結晶構造、成膜速度/13.56MHz)のSi成膜を実現

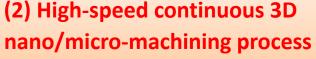


### 繊維状基材連続微細加工・集積化プロセス技術開発



- Multilayer Dye-coating Process

①機能薄膜連続被覆



Reel-to-Reel Continuous Deposition & Patterning

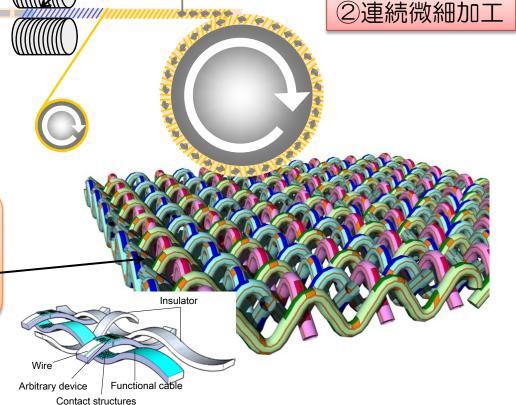






- Movable-contact Structure
- Woven Device Design & Aligned Weaving Integration

③製織集積化







### 繊維状デバイスの高速連続製造工程

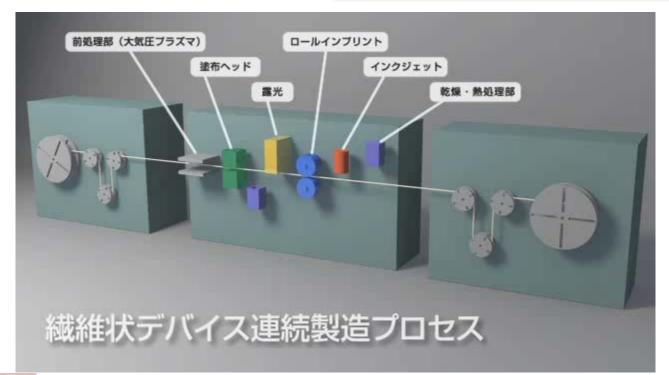


#### 【繊維状デバイスに求められる要素】

- ・高速かつ連続的な機能性薄膜形成
- ・高速かつ連続的なパターン形成
- •可動接点構造形成

#### 【基本プロセス】

- ・高速ダイコーティング技術
- •連続インプリント技術
- ・連続露光プロセス
- ・インクジェット
- ・中空基材内への構造形成



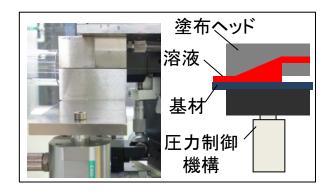




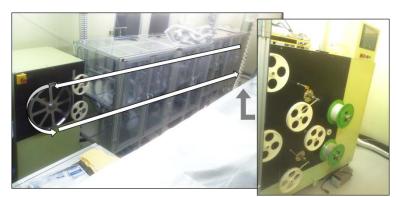
# R2R高速ダイコーティング技術







コーティング成膜プロセス



連続成膜装置



巻き取った成膜済基材 (PET, 幅5mm)

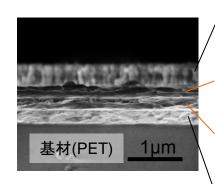




### 繊維状有機薄膜太陽電池の試作



#### ・太陽電池材料の成膜にプロセスを適用



電極(AI)

R to R 成膜

ポリマー, フラーレン混合膜 (P3HT:PCBM) ポリマー修飾電極 (PEDOT:PSS)

透明電極(ITO)



繊維状有機薄膜太陽電池

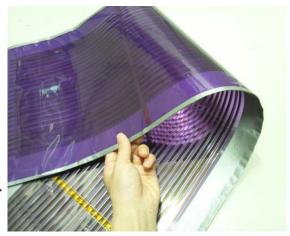
電池サンプル断面

有機薄膜太陽電池材料を連続成膜



平面集積

- •配線
- ・パッケージング



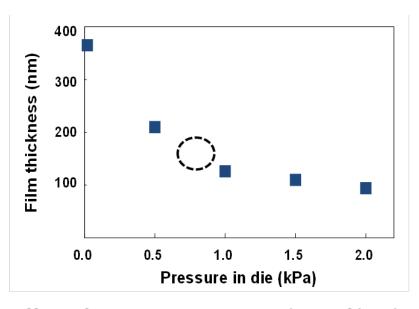
試作フレキシブル発電シート

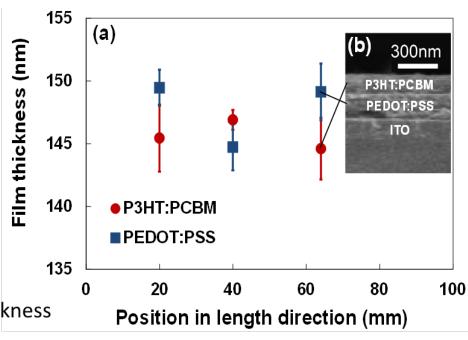




# R2R高速ダイコーティング~膜厚制御技術







Effect of pressure at cavity in die on film thickness

Thickness measurement of die coated films





P3HT:PCBM/PEDOT:P

PEDOT:PSS / PET sample SS /ITO/PET sample

基板の厚さばらつき数μmに対応可能 な液圧制御による高速膜厚制御手法 を開発

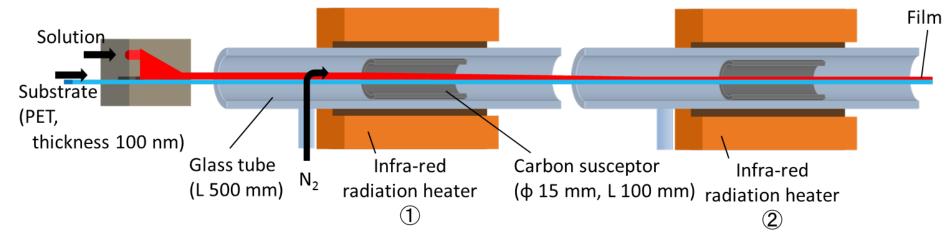
⇒100 nmレベルの薄膜を±5%で成膜 可能

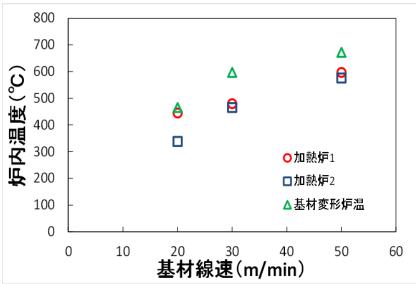




### R2R高速ダイコーティング~高速成膜







#### 50m/minでの成膜を実現した溶液

半導体膜	P3HT:PCBM	トルエン溶液
絶縁膜	PMMA	メチルエチルケトン溶液
圧電膜	PVDF	メチルエチルケトン溶液
導電膜	PEDOT:PSS 水分散液	

熱処理プロセスの最適化による高速成膜 ⇒各機能性薄膜について、基材搬送速度 50m/minでの成膜を実現

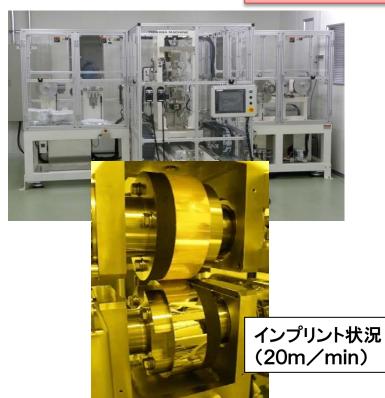
熱処理条件



# R2R高速立体インプリント



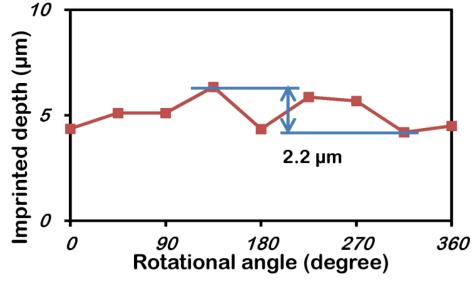
#### 20 m/minでの高速成形を実現!



高速荷重制御機能付き リールツーリール熱インプリントシステム



φ250μ**mPOFで直径変動(3.6μm)以下に抑制** 



インプリントパターン深さ変動

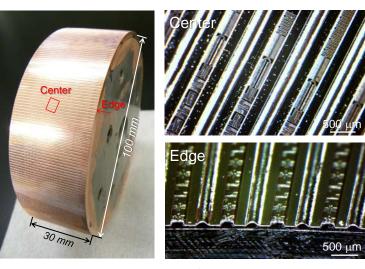




### 複合パターンの一括転写



#### 円筒モールドによる複合パターンの一括転写に成功!



MEMS structure

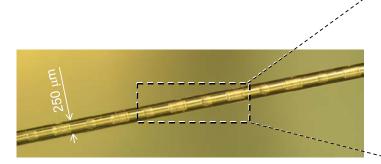
Warp

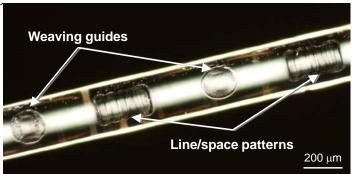
Waving guide

Warp

シームレス円筒モールド

φ250μmPOF表面に製織ガイドと MEMSパターンを一括成形



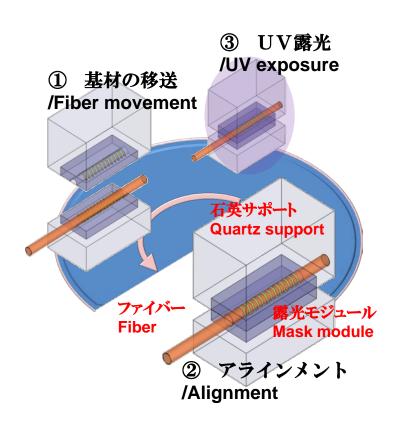


POF表面の成形パターン



### R2R3次元露光プロセス

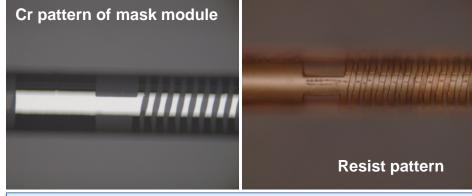




Stepping-forwardly Continuous Photolithography Process



#### 3D Photolithography System

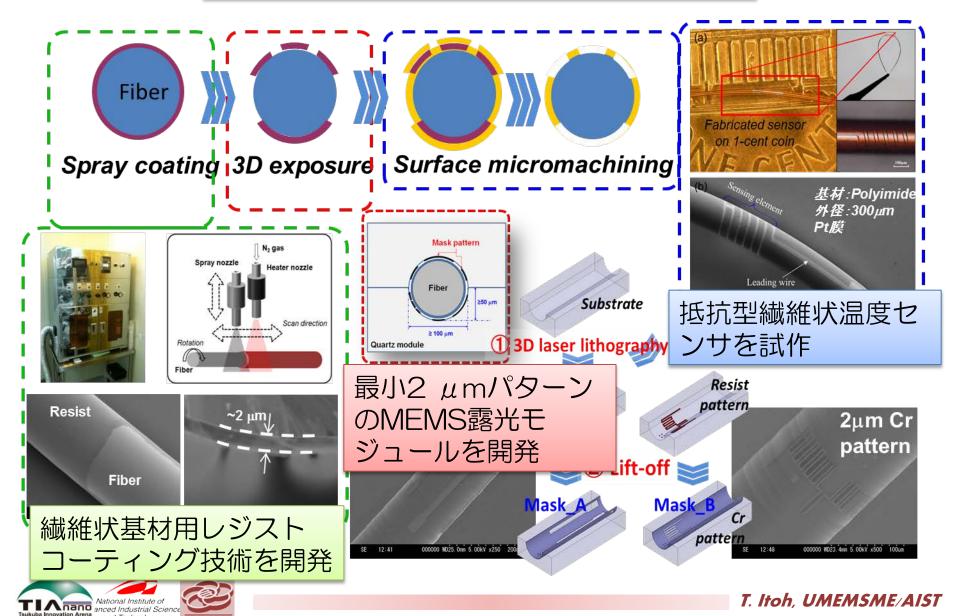


Photolithography results (Quartz fiber with the diameter of 125μm)



### R2R3次元露光プロセス(2)

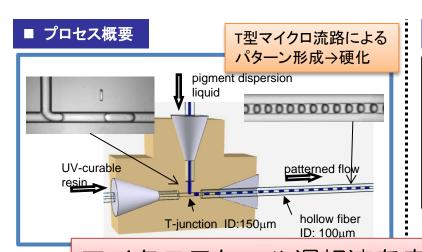




AIST

### 中空基材内パターン形成プロセス





表示素子試作

外部磁場強 外部磁場弱 200um 磁性顔料分散液 ● 混合条件検討により長尺化(300mm超)

外部磁気による粒子駆動を実証

素子密度90dpi相当、寸法2cm角以上

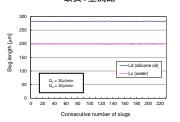
5mm マイクロスケール混相流を応用する細管基材内構造形成技術を開発

#### パターン形成均一性向上

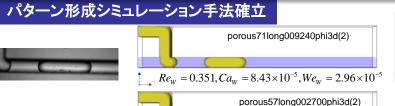
上流変動抑制部

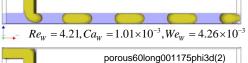


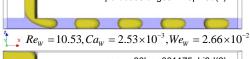
改良T型流路



変動係数0.1~0.2%

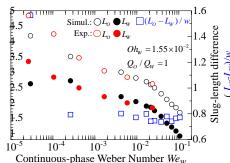






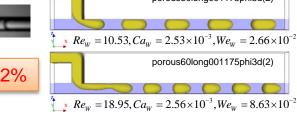


Low and  $L_{\rm W}/{\rm W}$ 



界面モデル(Phase Field法)の拡張

解法(FEM, LBM)の数値安定性向上 形成パターンの定量的予測可能に

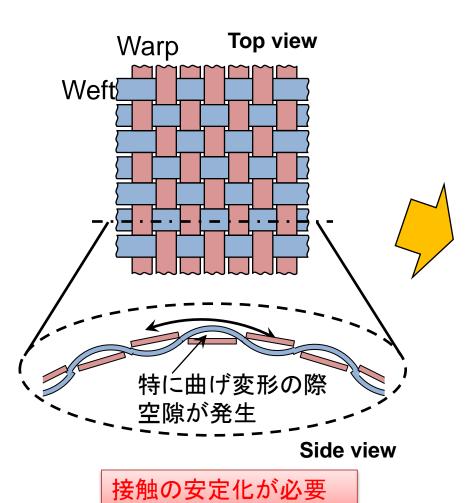


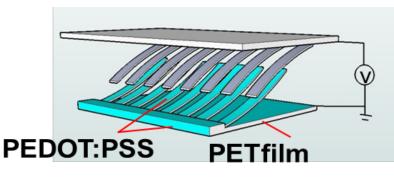




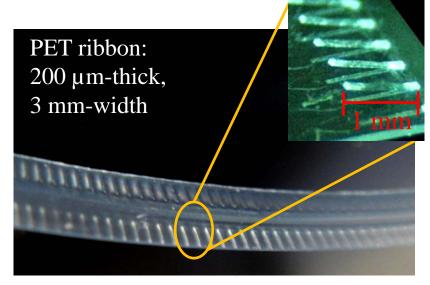
### Electronic Textile用接点構造







**Spring Contact Structure** 



S.Khumpuang, et al: IEEE MEMS-2011





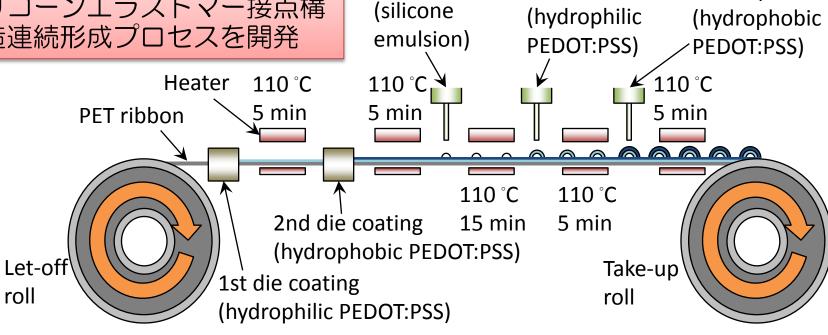
### R2Rディスペンシングによる接点構造形成

1st dispenser

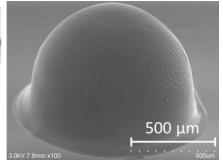


3rd dispenser









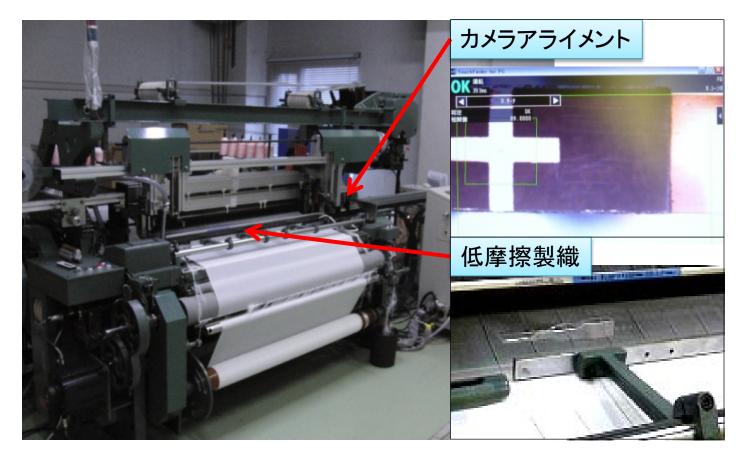
2nd dispenser



### 製織集積化プロセス



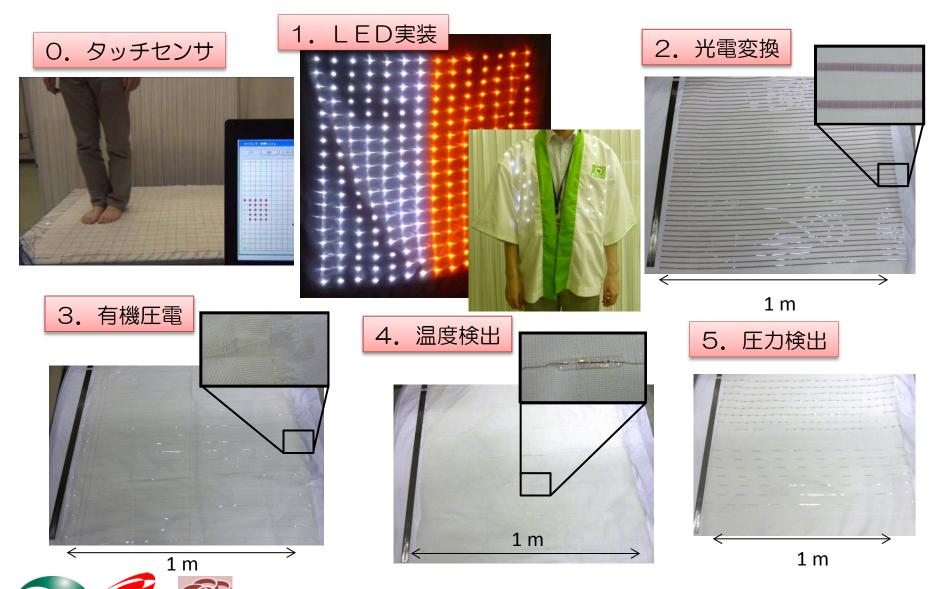
機能膜形成・加工した機能性繊維状基材をアライメントし、低摩擦で素子機能を破壊しないように連続製織(大面積化)できるプロセスを開発





# 製織集積化によるメートル級デバイス試作





National institute of anced Industrial Science and Technology

AIST

# 繊維状基材連続微細加工・ 集積化プロセス技術の開発 ~ まとめ~



### (1)機能薄膜連続被覆

- ✓ 100 nmレベルの薄膜を膜厚変動±5%以内で成膜可能
- ✓ 代表的な機能性薄膜について、基材搬送速度50 m/minの成膜を実現

### (2)連続微細加工

- ✓ 20 m/minの高速熱ローラーインプリントを実現
- ✓ 3次元露光システムによる最小2 μmパターンのリソグラフィープロセスを開発

マイクロスケール混相流を応用する細管基材内構造形成技術を開発

### (3) 製織集積化

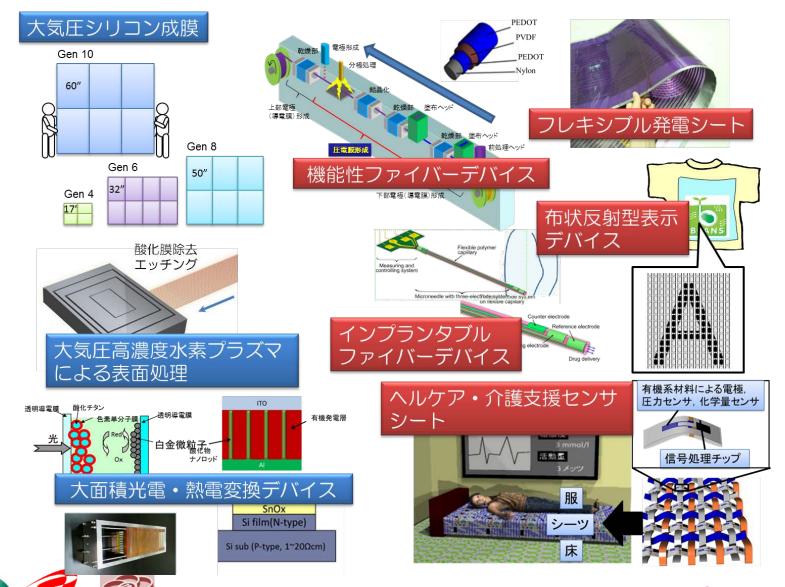
- ✓ 20 m/minのシリコンエラストマー接点構造製造プロセスを開発
- ✓ 自動織機(ウィービング装置)による6種類のメートル級フレキシブルデバイスを試作





# Macro BEANSプロセスの展開





National Institute of anced Industrial Science and Technology

AIST